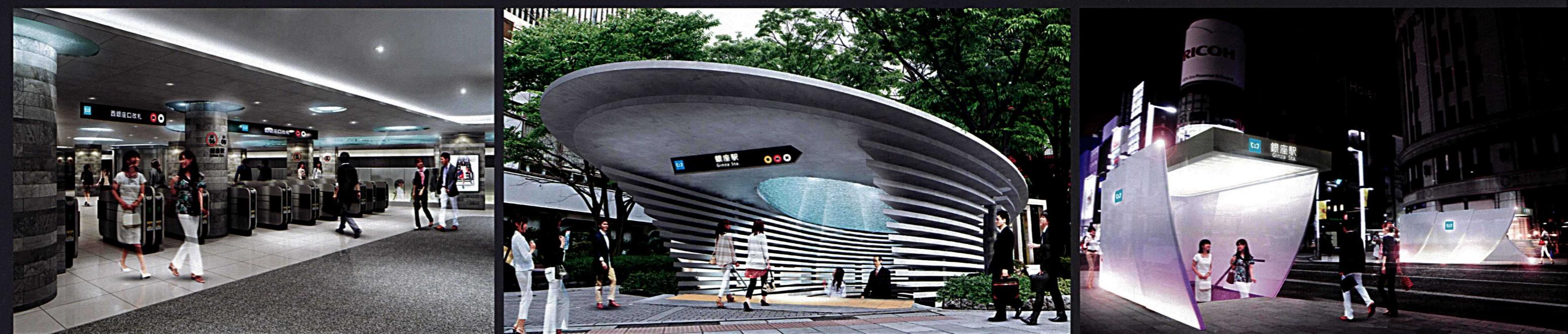


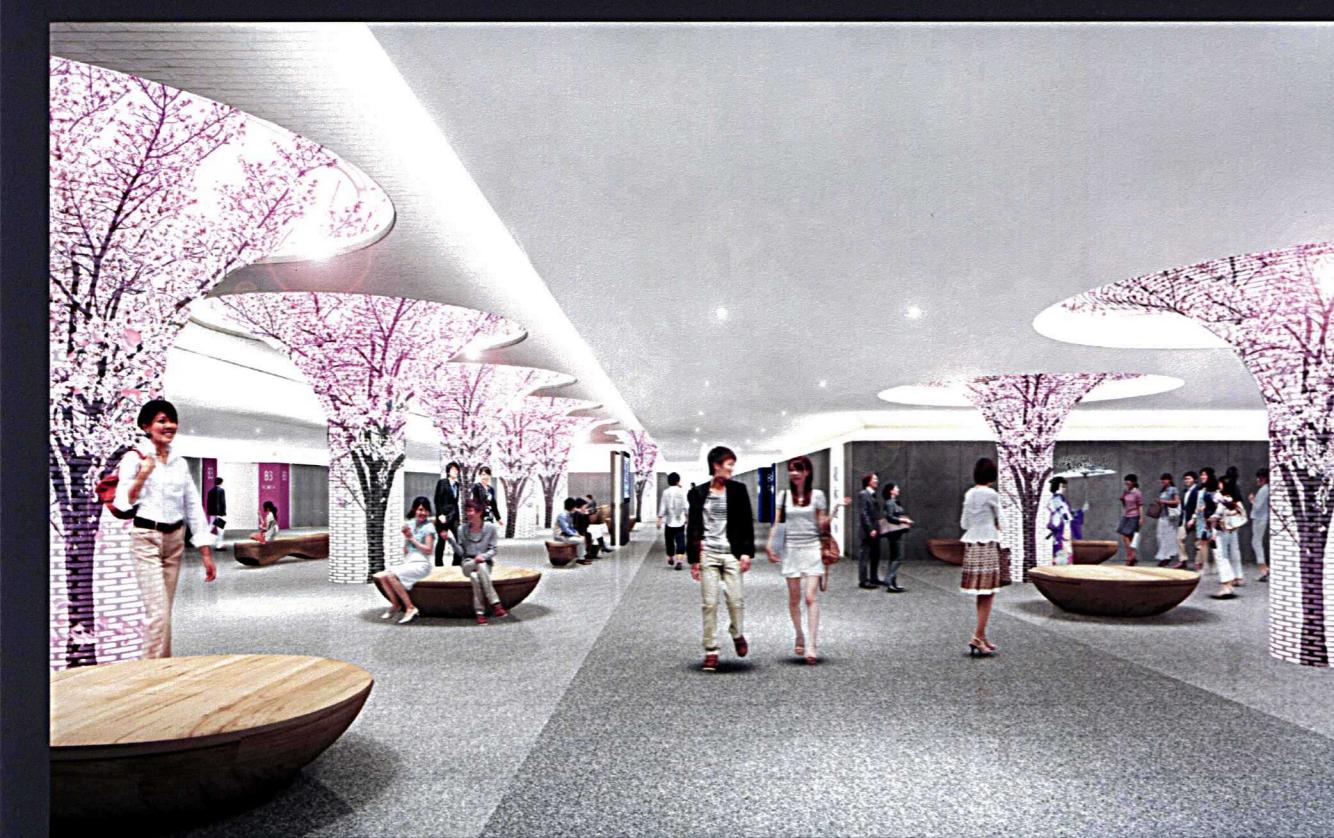


15時18分 「よりによって今日、2時間も遅れるかなあ」待ち合わせ場所から散策を始めたA子。銀座口改札でふと、祖父と巡ったリニューアル間もない銀座駅の記憶が蘇る。「わあ、ホテルみたい！ホームなんて天井が光っているし銀で作られた模様まで入っていたよ！」「あああれか、何で銀座っていうか知っているか？それは江戸時代に銀を扱う役所と工場があったからなんだ。」「いやあ、しかし、こりやあ参った。若かった頃の銀座より輝いてるな。」銀座駅といえば天井の低さが有名だったんだが。ふーむ、間接照明の効果なのか何だか天井が高く感じるな。ショッピングに移行していたA子の散策。途中、遠くに西銀座口の出入口が。「そういえばあの日も夏みたいに暑かったわね。」



Color your life! with "G"

通過点としての駅から、その街の魅力を伝え、訪れた人を彩る、発信地としての駅へ



17時15分 「駅で高揚してから街に行ったもんだからショッピングが弾んってしまったわ。それにしてもまだかしらね。」その時、それまで淡い電球色で光っていた柱が突然白く発光し始めた。A子も通行人に目を移す。すると今度は辺り一面、ピンク色の花びらの舞う桜の映像が。あっけに取られたA子。「ごめん、遅くなって！」「...」「これ、記念に。」「ずるい」という思いはあったものの、サプライズとプレゼント、その後のディナーはA子にとってかけがえのない思い出の一つになったのだった。

- Outline -

銀座は、江戸時代から商・芸・工で賑わう街でした。明治時代には、日本で初めての近代的な都市を作り上げるべく、石やレンガを積み、道を拡げ、私たちの知る今の銀座の原風景として生まれ変わりました。その後、横浜・新橋間をつなぐ日本初の鉄道の開通、百貨店や、カフェ・プランタンの開業など、常に最先端のものを取り入れながら、特別な場所として独自の文化を育んできました。

- Concept -

- 銀座口** — 華やかさ、憧れの象徴である銀座の『エレガント』をキーワードに結晶のような輝きを表現。銀座の中心に位置する四丁目交差点。その真下に改札があるという特徴を天井や床で表現。日本の玄関口として利用者をお出迎えします。
- 西銀座口** — 江戸時代、水辺の街として栄えた銀座。西銀座口は『水』をキーワードに、安らぎと洗練の空間として表現。
- コンコース** — 明治初期、レンガ街だった歴史を今に蘇らせ、人・駅・街が交わる憩の場所として表現。

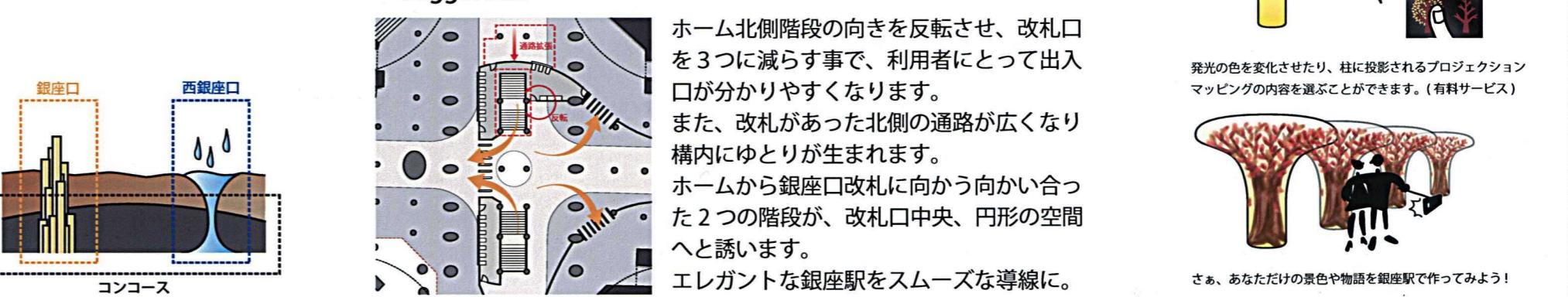
- Story -

2036年4月20日。夫と結婚10周年記念にディナーをする予定だったA子だったが休日出勤中の夫から、2時間遅れるとの連絡が。仕方なく銀座の街を散策する事に。久しぶりに1人でゆっくりと銀座の街を巡るうちに、成人祝いに連れられた開業間もない銀座駅の記憶が蘇り、思いがけず感慨深いものになるのだった。

- Profile -

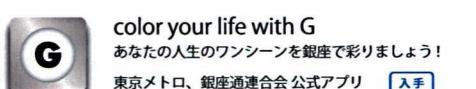
A子：36才（回想時：20才）新橋にて電気機器メーカー勤務、二子玉川に夫、姉弟の4人でマンション住まい
祖父：72才（回想時：72才）16～54才まで銀座の商社に勤務

- Suggestion -



- Idea -

駅独自のコンテンツで、駅・街と利用者を結び、より身近な関係を築きます。



あなたの人生のワンシーンを銀座で彩りましょう！
東京メトロ、銀座連合会 公式アプリ

[入手](#)

コンコースのシンボルである、発光する円柱へのアクセスが可能。（有料サービス）



発光の色を変化させたり、柱に投影されるプロジェクションマッピングの内容を選ぶことができます。（有料サービス）



さあ、あなただけの景色や物語を銀座駅で作ってみよう！